



当館の美術普及事業には宝くじの収益金の一部が使われています。
茨城県陶芸美術館

利用のご案内

開館時間 午前9時30分～午後5時 (入場は午後4時30分まで)

休館日 月曜日 (ただし、祝日の場合は開館し翌日休館)
12月29日(月)～1月1日(水) ※臨時開館は8月12日(木)

観覧料 ()内は20名以上の団体料金

	一般	満70歳以上	高校生等	小中学生
企画展				
ティーカップ・メリーゴーラウンド ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年 ～岐阜県現代陶芸美術館コレクション	950(770)円	470(380)円	710(590)円	360(290)円
THE HEADLINERS 2025 -陶芸フェス、今年も開催します!	950(770)円	470(380)円	710(590)円	360(290)円
吉田璋也のデザイン -新作民藝運動	950(770)円	470(380)円	710(590)円	360(290)円
コレクション展・テーマ展	360(290)円	180(140)円	290(240)円	180(150)円

※令和7年4月1日現在の料金。条例改正に伴い、料金を変更する場合があります。
※企画展開催期間中は、企画展の観覧料ですべての展示室が観覧できます。
※企画展開催期間中でも、コレクション展・テーマ展のみの観覧ができます。

■共通年間パスポートの案内 (購入日より1年間有効)
茨城県立美術館、天心記念五浦美術館、陶芸美術館の各美術館で販売中。一般3,550円 高校生等2,370円 小中学生1,180円

■次の項目に該当する方は、無料で観覧をご覧いただけます。
1 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方及び付き添いの方 (ただし1人につき1人まで)
2 土曜日に入館する小・中・高生 (ただし、長期休業中に当たる時は除きます。)
※上記1・2の該当者は、受付で確認できるものの提示をお願いします。
3 教育課程に基づく教育活動として入館する茨城県内の学校の児童生徒及び引率者 (県外の特別支援学校を含む・事前に減免申請をしてください。)
4 児童福祉施設、障害者支援施設、老人福祉施設に入所している方及び引率者など (事前に減免申請をしてください。)
※5/31㊤、7/26㊤、9/15㊤、9/17㊤～9/21㊤、3/28㊤は、満70歳以上は無料になります。
※茨城県民の日11/13㊤は、全ての方が無料になります。

■友の会 (年会費)

一般成人	一般学生	家族会員(二人)	特別(個人・法人)
3,000円	2,000円	5,000円	20,000円

<アクセス>
電 車 / JR 常磐線友部駅からかさま観光周遊バス (料金100円) で15分、時刻表はホームページに掲載
または、JR 水戸線笠間駅からタクシーで5分 (徒歩30分)
車 / 北関東自動車道、友部ICから10分、笠間西I.C.から15分
駐車場/笠間芸術の森公園北駐車場 (300台) をご利用ください。

お客様へのお願い

- 禁止マークのある作品の撮影はご遠慮ください。また、撮影用の作品でもフラッシュ、三脚(一脚)の使用および動画の撮影はご遠慮ください。
- メモをとる際は鉛筆以外の筆記具(消しゴム含む)の使用はご遠慮ください。
- 展示作品及び展示ケースには、手を触れないでください。
- 展示室内では、一切の飲食(飴やガムを含む)をお断りします。
- 携帯電話、スマートフォンは電源を切るかマナーモードにし、通話をご遠慮ください。
- 他のお客様の観覧の妨げにならないよう、大きな声での会話はご遠慮ください。

作品及び鑑賞環境保護のため、皆様のご協力をお願いします。

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地 [笠間芸術の森公園内]
Tel. 0296-70-0011 Fax. 0296-70-0012

HP Instagram Facebook

ときめく 識る 楽しむ

「ケラモン」 茨城県陶芸美術館 教育普及キャラクター

～あらたな出会い あなたとの出会い～

茨城県陶芸美術館

2025.4

2026.3

展覧会年間スケジュール

企画展 1

ティーカップ・メリーゴーラウンド

ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年
～岐阜県現代陶芸美術館コレクション

ローゼンブルフ/クリアン・コック (デザイン)
蘭文ティーポット 1900年 岐阜県現代陶芸美術館蔵

企画展 2

THE HEADLINERS 2025

-陶芸フェス、今年も開催します! (仮称)

千葉 沈里 redrawing series-10
2024年 個人蔵

企画展 3

吉田璋也のデザイン

-新作民藝運動 (仮称)

黒緑釉染分皿
1931年 意匠 鳥取民藝美術館蔵

施設等のご案内

■県民ギャラリー展示室 [2F] ①

幅広い創作活動発表の場として貸し出しています。展覧会の規模により分割使用もできます。

■第2展示室 (展示コーナー) [2F] ②

現在活躍中の工芸作家の作品を中心に様々なテーマを設け、紹介します。

■屋外展示広場 [1F 外北側] ③

屋外ならではの自由な空間にいくつもの作品が展示されています。

■板谷波山ロケセット [1F 外北側] ④

映画「HAZAN」(平成16年)のために製作されたロケセット。波山が明治36年に東京都北区田端に建てた住居兼工房を再現したもので、笠間市北山公園から移築されました。

■第1展示室 [1F] ⑤

当館の収蔵品を中心に、近現代日本陶芸の展開を紹介します。

■インフォメーション (総合案内) [1F] ⑥

チケット販売のほか、展覧会情報や館内施設のご案内、車いす・ベビーカーの貸出、授乳室のご利用受付などを行っております。

■多目的ホール [1F] ⑦

150名収容の多目的ホールでは、「やきもの」に関する映像の上映や美術講演会等の催しを行います。

■ミュージアムショップ [1F] ⑧

企画展の図録をはじめ、笠間焼から人間国宝まで幅広い作品がご購入いただけます。

■レストラン風の丘 [1F] ⑨

四季の変化が楽しめる眺めのよいレストランで、地元の食材を活かした美味しい料理を笠間焼の器でお楽しみいただけます。

■企画展示室 [B1] ⑩

陶芸を中心とする国内外の優れた工芸作品を鑑賞できるよう、幅広い視野で多彩な企画展を開催します。

展覧会のご案内 Exhibition Information [2025.4 ~ 2026.3]

企画展 1

ティーカップ・メリーゴーラウンド
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年
～岐阜県現代陶芸美術館コレクション

2025年2月15日(土)～6月22日(日)

19世紀半ばから20世紀半ばまでの約100年間に焦点を当て、ドイツのマイセン、フランスのセヴル、イギリスのミントン、デンマークのロイヤル・コペンハーゲン、フィンランドのアラビアなど、ティーウェアやコーヒーウェアを中心に室内装飾品などを加えた陶磁器の名品をご紹介します。



ユッタ・ジカ
カップ&ソーサー

1901-1902年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



ロイヤル・コペンハーゲン/アーノルド・クロウ(デザイン)
花文ティーセット「マーガレット・サービス」1899-1922年

岐阜県現代陶芸美術館蔵

企画展 2

THE HEADLINERS 2025

—陶芸フェス、今年も開催します! (仮称)

2025年7月12日(土)～11月30日(日)

「伝統も/オブジェも/食器も/みなアート」という言葉のもと、現代日本の陶芸の今を照らす「THE HEADLINERS」。昨年度開催の2024に続き、今年も「陶芸フェス」を開催します。当館独自の調査をもとに、日本の現代陶芸の最先端で活躍の幅を広げている作家を紹介します。



波部圭亮「熊人形型染付置物」

2021年 個人蔵



千葉流里「redrawing series-10」

2024年 個人蔵

企画展 3

吉田璋也のデザイン

—新作民藝運動(仮称)

2026年3月14日(土)～6月21日(日)

吉田璋也は医師でありながら、鳥取を拠点に新しい民藝を自らデザインし生産・流通・販売の体制を確立し、民藝のプロデューサーとして民藝運動に生涯を捧げた人物です。本展では、吉田が伝統的な手仕事を現代の生活に根付かせるためにデザインした「新作民藝運動」の軌跡に関連する作品や資料をご紹介します。



柳橋式巾着傘木製電気スタンド

1932年意匠 鳥取民藝美術館蔵
撮影：杉野孝典



ににぐりネクタイ

1931年意匠 鳥取民藝美術館蔵
撮影：白岡晃

Events Calendar 2025

	4 APR	5 MAY	6 JUN	7 JUL	8 AUG	9 SEP	10 OCT	11 NOV	12 DEC	1 JAN	2 FEB	3 MAR
企画展 (企画展示室)	ティーカップ・メリーゴーラウンド ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年 ～岐阜県現代陶芸美術館コレクション					THE HEADLINERS 2025 —陶芸フェス、今年も開催します! (仮称)			照明 LED 更新工事のため 企画展示室は閉室 12/1(月)～3/13(金)		吉田璋也のデザイン —新作民藝運動(仮称)	
コレクション展 (第1展示室)		新収蔵品展							コレクション展Ⅱ・Ⅲ			5月(予定)
テーマ展 (第2展示室)		テーマ展 新収蔵品展		第24回 全国子ども陶芸展 in かさま	テーマ展				テーマ展 田崎太郎展			
県民ギャラリー	笠間 4/22(土)～4/27(日)	風景を描く 5/8(土)～5/11(日)	花鳥風月(日本画展) 5/21(土)～5/25(日)	点と線の軌跡—別冊展— 6/3(土)～6/8(日)	日本画師妹展 6/17(土)～6/22(日)	日本リアリズム写真集団(JRP) 7/1(土)～7/6(日)	第24回全国子ども陶芸展 7/19(土)～8/31(日)	笠間陶芸大学校研究科前期制作展 9/10(土)～9/15(日)・(祝)	令和7年度 笠間陶芸大学校卒業制作展 11/30(土)～12/5(日)	茨城県立笠間高等学校芸術科・メディア芸術科 卒業制作展2025 11/29(土)～12/7(日)	令和7年度茨城県移動展覧会 「茨城の美術セレクトシヨーン」 2/21(土)～3/8(日)	令和7年度 笠間陶芸大学校卒業制作展 1/30(土)～2/5(日)

◎展覧会名、会期、出品作品等は変更になる場合があります。

コレクション展(第1展示室)

近代日本陶芸の展開

「近代日本陶芸の展開」をテーマとして現代の日本陶芸を中心に、近代の陶芸の歩みを語る上で欠かせない作家と作品を紹介しています。

また茨城県の作家については文化勲章受章者の板谷波山や「練上手」の重要無形文化財保持者(人間国宝)松井康成をはじめ、オブジェなどの作品やうつわ作品も含めて幅広く紹介します。



鈴木 麻起子
「Turkish」2016-2017年



水元 かよこ
「うさみみ POP」2016年



板谷 波山
「桜光彩磁筒筒筒花瓶」1922年
茨城県指定有形文化財



松井 康成
「練上織器器大蓋 深川組」1981年



佐藤 雅之
「水の果(虚 21-03)」2021年

テーマ展(第2展示室)

テーマに基づき、現在活躍している陶芸作家の作品を中心に、ガラスや染織、革などを含む現代の工芸についても幅広く紹介します。



イベント等のご案内(詳しくはHPを御覧ください)

■美術講演会

多彩な講師をお迎えし
企画展等の美術や工芸に
ついてお話を頂きます。



■ワークショップ

企画展の内容に合わせた
ワークショップをお楽し
み頂きます。



■呈茶会

当館ならではの趣向を
添えて、美味しいお茶を
召し上がって頂きます。



■企画展

ギャラリートーク
担当学芸員が企画展の
見どころをわかりやすく
紹介します。



■展示解説員による

ギャラリートーク
松井康成について | 板谷波山について
水曜日 13:30～ | 金曜日 13:30～
※休館日 13:30～ | 休館日 14:00～
(当日先着順/各20分程度)



■陶芸ボックス

学校の授業や公民館等
の各種講座で活用できま
す。

